

公共施設のあり方を考える

— 高浜市を次世代へ
つなぐために —

「高取小学校区の公共施設のあり方」

市では、平成21年度から公共施設の老朽化問題が喫緊の課題ととらえ、公共施設のあり方検討に取り組んできました。昨年11月からは新庁舎の建設工事や小学校区ごとの市民説明会も始まり、高浜市を次世代へつなぐための具体的な一歩を踏み出しています。

市民の皆さんと現状・課題を共有し、ともに知恵と工夫を出し合っ、この問題に向き合っていくため、今回は、高取小学校区の公共施設のあり方について、現在の検討の方向性などを紹介します。

■高浜市がめざす公共施設の姿

現行ある施設以外に、新しい公共施設はつくらない!

学校を地域コミュニティの拠点として位置付け、他の施設との複合化を視野に入れた施設の改修・建替えを実施し、将来にわたり持続させる。



■高取小学校区における公共施設マネジメント 現在の検討の方向性

①高取小学校の建替えにあわせた、他施設の機能の複合化

小学校は耐用年数の長寿命化（大規模改修：35年、建替え：70年）の観点に立ち、維持をしていきます。

建替えにあわせて集会施設などの機能を移転し、施設を複合化することにより、高齢者・親世代・こども・地域住民が集い、交流が生まれる新たな地域活動拠点の形成をめざします。

【高取小学校の複合化イメージ】



※今後、どの施設の機能がどの時期に移転するかを、皆さんと協議していきます。

②高取幼稚園・高取保育園の統合、こども園化（施設の建替え）

多様で柔軟な保育サービス提供の一環として、現在の高取保育園の駐車場敷地を、新たなこども園の建設場所として計画し、整備を進めます。

③高取農業センターの機能を移転し、跡地活用を検討

施設の老朽化に加え、新たなこども園整備に伴う駐車場の確保や、保育室として利用していた1階部分の利用がなくなるなどから、早期に施設の機能移転を検討します。

2階の集会機能の代替場所については、他施設での活動可能性を検討します。

■複合化のスケジュール（案）

施設名	時期
高取小学校 (小学校複合化検討対象施設)	H31～H32 大規模改修 H46～H47 建替え H43～H47 複合化・跡地の検討
高取幼稚園	H28～H29
高取保育園	こども園化（建替え）
農業センター	～H30 機能移転・跡地の検討

◆公共施設のあり方検討に関する詳しい内容は、市公式ホームページのトップバナー「公共施設マネジメント」をクリック!

問合せ先 困行政グループ ☎52-1111（内線351）